



心肺蘇生法を学習して



射水市立射北中学校 2 学年

7月16日に射水市医師会の医師や看護師、新湊消防署の救急救命士や女性消防団員の方々を講師に迎え心肺蘇生法実技講習会を行いました。命の大切さや救急車がくるまでの応急手当の手順を実習人形やAEDトレーナーを使って学びました。

心臓マッサージとっていたけれど、本当は胸骨を圧迫する事によって、全身に血液を送っているということをはじめて知りました。そして、正しい知識を身に付けることができたのでよかったです。また、人工呼吸を実際にやってみて、少しの呼吸では息を送ることができなかったのも、予想よりも難しいのだなと思いました。自分では一生懸命頑張ることができたと思うので、よかったですと思います。(男子)



今日の実習をやって、少しでも心臓マッサージや人工呼吸を救急車が来るまでやるだけで、もしかしたら一つの命が助かるかもしれないし、逆にしないままだと本当は助かる命を一つなくすということもあるんだと思いました。そして、こうした人工呼吸や心臓マッサージをするときは、正しい知識と正しい判断が必要なので、また講習会に参加して、しっかり聞きたいと思っています。14歳の挑戦でも消防署に行くので、行く前に心肺蘇生法ができてよかったです。(男子)

今日は心肺蘇生法の胸骨圧迫や人工呼吸等、一通り勉強しました。初めてだったので、難しかったけど、消防署の方や講師の方が分かりやすく教えてくださったので、しっかりすることができました。心肺蘇生法を使うことは、めったにないと思うけれど、もしも人が倒れていた場合は、今日の体験を生かしたいです。今日はとてもよい体験をすることができました。(女子)



今まで人が目の前で倒れたり、見つけたりしたことは無かったし、どうすればよいのか全く分かりませんでした。今日の心肺蘇生法の講習を聞いたとき、初めは自分がまずどんな行動をすればいいのかわかりませんでした。しかし、話しを聞いてよく分らなかったところは、自分で行うことによってよく分かりました。話しを聞くだけではなく、実際にやってみることがとても大切だと思いました。いつ、どこで必要になるかわからないことだけど、今日学んだことを、もしものときに生かしたいと思いました。(女子)

心肺蘇生法をして、倒れる人がいついとも、処置できるようにしたいと思いました。初めての体験だったので、分からないところや緊張してしまうときもあったけれど、本当のときは、緊張とかを気にせずに助けたいと思いました。また、心臓マッサージは30回だけでも疲れるのに、6分間もできないと思いました。実際にできるかわからないけれど、手順は分かったので頑張りたいと思いました。(男子)



私は最初、もし目の前に倒れている人がいたら、救急車に電話しようと思っていたけど、心肺蘇生法を習って、救急車を呼ぶだけではなく、自分で胸骨圧迫をしたりして、倒れている人の命が少しでも助かるように、努力をしないといけないのだと思いました。また、一人で助けるのではなく、周りの人に声をかけるのも大切なのだと思いました。人形でやったときは、最後まで自分でできたのでよかったです。命の大切さを改めて分かることができたのでよかったです。(女子)

今日の心肺蘇生法ではとても大切なことや、大事なことを学びました。例えば、心臓マッサージをするときは、手を浮かせないで5 cmぐらい沈むようにしなければいけないということです。また、人工呼吸も鼻をつまんで、あごを上げなければいけないということも学びました。講習では、10人ぐらい居たけど、本当にこういうことが起こったときは、こんなに大勢の人が居ないので、本当に大変だと思いました。改めて命の大切さや重要さが分かりました。(男子)



今日、実際にやってみて、前までは恥ずかしいから、そんなことしたくないと思っていたけれど、人の命を救うために大切なことということが分かりました。やってみると、胸骨圧迫はとても固くてはずんでしまって難しかったです。胸骨圧迫は、する場所が違うとダメだと聞いたので、一つ一つの動作で人の命が救えるか、救えないか変わるのだと思いました。全てのことが初めてで、分からないこともたくさんあったけど、講師の方々が教えてくださったおかげで分かりました。講師の方々に感謝するとともに、これから、もしものときに生かしていきたいと思います。(女子)



今日の心肺蘇生法講習を受けて、心臓マッサージや人工呼吸の仕方がよく分かりました。今まではテレビや保健の授業等で、説明を聞いたことがあったけれど、何となくしか分かりませんでした。しかし、今日の講習で実際に人形を使って心臓マッサージや人工呼吸を体験することができたので、今までよりしっかり頭に入りました。この経験を生かして、この先もし家族や身近な人が倒れていたなら、できるだけ落ち着いて行動したいと思います。(女子)



初めての心肺蘇生法の体験で、心臓マッサージの仕方や人工呼吸の仕方を学ぶことができました。心臓マッサージは思っていたよりも力があるし、人工呼吸も上手に空気を入れるのが難しかったです。練習だったので、少し落ち着いてできたけれど、実際あったときは、ゆっくりしてられないので、早く正確に行いたいと思います。その他にも周りの人を大きな声で呼び、「119番お願いします。」や「AEDお願いします。」「大丈夫ですか？」等大きな声で恥ずかしがらずに言いたいと思います。まずは勇気をもって取り組むことが大切だと思うので、勇気をもてる人になりたいと思います。(女子)

心肺蘇生法の講習では、心臓マッサージや人工呼吸等の仕方を教えていただきました。自分では最初は簡単そうに見えたけど、実際やってみると人工呼吸は口を大きく開けて吹き込むのが難しかったです。これから、もし道等に人が倒れているのを発見したら、今日教えていただいたことを思い出しながら、救急車到着までやってあげたいなと思いました。自分にとってもよい経験になりました。(男子)

